

日野市民でつくる防災・減災シンポジウムとは？

東日本大震災をきっかけに、市民実行委員会を立ち上げ、毎年「防災・減災」をテーマにしたシンポジウムを企画・運営しています。

日野市の防災・減災に興味のある方ならどなたでも参加可能！

日野市の防災・減災に関心のある皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



申込用QRコード

分科会の参加でできること

各分科会ごとに異なるスポットライトを当てています。

専門の方や当事者の話を聞いたり、テーマについて参加者同士で話し合います。

主催：日野市民でつくる防災・減災シンポジウム実行委員会 協力：日野市内社会福祉法人ネットワーク、日野市、日野市社会福祉協議会

第1分科会

あなたを守る避難所を知る ファーストステップ

日時：9月20日（土）10:00～12:30 開場9:45

内容：①避難所の基礎知識 ②東日本大震災の避難所 ③座談会

登壇者：菊池 哲佳 氏（明星大学人文学部国際コミュニケーション学科准教授）



東日本大震災発災当時、仙台多文化共生センターに勤務し、発災直後から避難所をはじめとする被災地での支援活動に奔走。多文化共生の視点を生かしながら、被災者に寄り添った支援を続けてこられました。その経験から見えてきた現場の課題や学びを分かりやすくお話しいたします。



Zoomでも
視聴可能
(講演のみ)

第2分科会

事業継続・福祉避難所運営 ゲームSGSE（スグセ）をしよう

日時：9月20日（土）14:00～16:30 開場13:45

内容：①SGSE（スグセ）を開発した背景 ②福祉避難所運営ゲーム

登壇者：木村 准治 氏（社会福祉法人リデルライトホーム事務長）



平成28年熊本地震で単独で福祉避難所を開設し、令和2年豪雨災害では福祉避難所を3か所運営。能登半島地震では金沢市の本部機能を担いました。これらの経験をもとに開発した「熊本式福祉避難所立上げシミュレーションゲームSGSE」を使い全国で実践的な指導を行っています。災害時の福祉の役割や避難所運営に関心のある方、ぜひ一緒に学びましょう！

第3分科会

備えよう！～使ってみよう、体験しよう～

日時：9月23日（火）10:00～12:30 開催場所：日野保育園（日野市新町1-5-6）

内容：見て、触って、試して！

防災を『体験』で楽しむ分科会です。

- ・「非常食ってどんな味？」防災食やアルファ米を食べてみよう！
- ・「何を備えたらいいの？」家庭の備えに役立つ便利な防災グッズの紹介
- ・動けない人を安全に階段から下ろす「階段避難車」体験
- ・子どもも楽しく防災体験！「イザ！カエルキャラバン」

他にも様々な体験プログラムが盛りだくさん！

※会場はJR日野駅から徒歩5分程度。駐車場はありませんので、公共交通機関にてお越しください。



第4分科会

教えて！あなたのコトII～要配慮者が知ってほしいこと～

日時：9月23日（火）13:30～16:30 開場13:15

内容：①台風19号の事例報告 ②グループディスカッション

登壇者：瀧澤 清美 さん（女性防災リーダー、助産師）

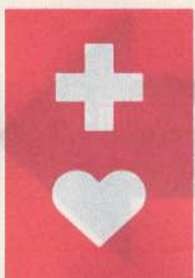
女性が、災害時や避難所で見落とされがちな課題や必要な配慮についてお話しします。

陳 エミさん（外国ルーツのある方、日野市国際交流協会）

災害が多い日本に居住して、災害発生時の行動や母国との違いについてお話しします。

大川 稔さん（車椅子ユーザー、自立生活センター日野）

車いすユーザーが災害時に直面する困難や必要な支援・配慮についてお伝えします。



Zoomでも
視聴可能
(講演のみ)